

2022年2Qレビュー セミナー

HR Navi Review

第二・四半期は上海市で2か月に渡るロックダウンが実施され、中国全土の経済活動に著しい影響を与えた。企業業績への影響は下半期にさらに深刻に表出するという分析もあります。

第二・四半期の人事労務トピックスの振り返り、読み解きと併せ、厳しい事業環境が予測される下半期の課題と施策、トラブルの未然防止策を日系企業支援で活躍される弁護士とともに考察します。

8月19日 (金)

中国時間
14:00~15:30
日本時間
15:00~16:30

オンライン開催
日本語
無料

各地社保基数更新 

日系企業現地化課題 

お申込は[こちら](#)

コロナ禍の労務人事問題対策 



休業期間中の労務対応
給与調整・配置転換
人員削減
労務トラブル及び施策

セミナー内容

第一部 2022年4月～6月トピックス振り返りから下半期への考察

- ・“再度”へ備える～隔離政策と人事労務管理政策の振り返りと企業の備え～
- ・賃金動向（2021年社会平均賃金から報酬動向の考察）
- ・雇用コストの動向（社会保障費用の動向）
- ・日系企業の人事労務“熱点”「経営現地化」への取り組み

第二部 ゼロコロナ政策下の労務対策

- ・感染拡大防止施策下の人事労務対応（休業への対応など）
- ・コスト削減施策と労務リスク（賃金調整、配置転換など）
- ・人員削減の実務と労務リスク
- ・労務施策実施時に頻発する課題（残業、農民工、社保など）

講師紹介



コチ コンサルティング（上海）
総経理 畑 伴子

CoChi
Consulting

西南学院大学商学部卒。(株)日本航空勤務後、上海交通大学にて中国語を修得。1997年から(株)パソナ中国法人(株)パソナグローバルを立ち上げ、グローバル人材紹介、グローバル人材活用コンサルティング、海外法人管理に携わる。2012年1月、日系企業の人事支援を行うコチコンサルティング（上海）を立上げ、現職。中国における人事コンサルティング歴20年。中国における人材紹介、人事管理領域の日本人第一人者。



リドラ・ローフーム
代表弁護士・税理士 章 啓龍

RIDRA
LAW FIRM CHINA

◇ 執務経歴

2018年7月 - 現在 北京立動法律事務所 代表弁護士
2012年4月 - 2018年7月 北京天達共和法律事務所 パートナー弁護士
2006年12月 - 2012年3月 北京市大地法律事務所 弁護士
1999年7月 - 2006年12月 三菱UFJ銀行北京支店法人営業部

◇ 業務分野

外商投資（会社設立、持分譲渡、清算など）、税法、商法、労働法、外為法等